



経験者が解説！

BANK!  
BANK!

造血幹細胞事業広報誌 vol.28

# 骨髓バンクドナー

## ～登録から提供への道のり～



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

重い血液の病気の治療方法のひとつ

# 骨髓移植・ 末梢血幹細胞移植 とは

みなさんの骨の中(骨髓)には  
赤血球、白血球、血小板などを造りだす造血幹細胞があります。

正常な血液を造れなくなってしまう病気の患者さんに  
健康な人の造血幹細胞を移植することで  
血液を造る力を回復させることが期待できます。

白血病や再生不良性貧血など  
重い血液の病気の患者さんを治療するためには  
健康な人のドナー登録・提供が必要です。

腰の骨(腸骨)の骨髓に針を刺して骨髓液を採取する骨髓提供と、  
造血幹細胞を増やす薬を注射して血液中に流れ出した細胞を採取  
する末梢血幹細胞提供の2種類があります。

出産時のみ提供可能な  
さい帯血 提供については  
vol.27へ！





経験者による解説付き！

## 骨髓・末梢血幹細胞提供

4月にお寄せいただいた  
アンケート回答のご要望にお応えします！

解説してくださるのは  
樋口拓己さん

日本赤十字社 血液事業本部  
経営企画部 経営企画課

樋口さんは、2015年26才の時に骨髓バンクドナー登録。  
同年に末梢血幹細胞、2017年28才の時に骨髓の計2回、  
患者さんへの提供を経験しました。  
そんな樋口さんの体験談とともに、骨髓・末梢血幹細胞提供の過程を紹介します。

適合通知 確認検査 最終同意 採取前  
健康診断

### 適合した時の気持ち

患者さんを助けられるという期待と、採取の副作用への不安が半々でした。複数人のドナー候補者の一人ということで軽い気持ちで提供意思があることを回答しました。

### 職場への説明

通知を受取ってすぐに、ドナー候補者に選ばれたことを職場に伝えました。欠員は厳しい環境でしたが、早めに伝えたこともあり、検査や面談、採取に伴う休暇もとれ、スムーズに提供まで進めることができました。

骨髓バンクドナー

# 適合》》提供の流れ

「日本骨髓バンクHP  
骨髓・末梢血幹細胞提供までの  
ながれ」詳細はこちら



### 入院、採取の様子

骨髓提供

2017年

事前検査や医師との面談で不安も払拭し、採取に進みました。採取自体は全身麻酔により瞬きと同時に終わっているような感覚でした。術後、腰に鈍い痛みがありましたが、翌日にはそれほど気にならない程度になりました。



### 職場復帰

骨髓提供では1週間程度倦怠感や疲れやすさを感じましたが、その後滞りなく、末梢血幹細胞採取では全く問題なく、復帰できました。

自己血採取  
400mL 2回

骨髓採取

入院：2泊3日

G-CSF注射  
4回

末梢血幹細胞  
採取

入院：5泊6日



### 入院、採取の様子

末梢血幹細胞提供

2015年

入院中は朝に検査採血と夜にG-CSF注射<sup>\*1</sup>を受けるだけの4日間を経て、5日目に両腕に留置針<sup>\*2</sup>を刺して3時間かけて採取しました。成分献血に慣れていたので、こんなことで患者さんが救えるのかと、不思議な気持ちでした。

\*1 G-CSF注射：血液中の造血幹細胞を増やす効果のある薬剤  
\*2 留置針：やわらかいプラスチック製の針。



### みなさんへのメッセージ

自分の家族や大切な人に移植が必要になったら…。そんな思いからドナー登録し、提供を通して人の命を助けるという非常に貴重な体験をさせていただきました。この機会に「ドナーになる」ということを検討してみてはいかがでしょうか。



# 骨髓バンク登録・提供



Q

ドナー登録するにはどうしたらいい?

登録の流れについて  
詳しくはこちらから

A

献血会場で登録できます。



(公財)日本骨髓バンクのホームページで

登録の流れを紹介しております。

Q

なぜ若い人のドナー登録が必要なの?

A

非血縁者間では若いドナーからの

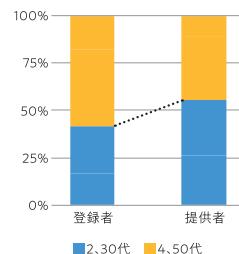
提供の方が移植成績がよく、

また、ドナー登録の期間が長い

ことから、特に20代の方に

登録をお願いしています。

骨髓バンク登録者数・  
提供者の年代別割合



Q

提供にお金はかかるの?

A

骨髓バンクを介した提供で、

ドナーの費用負担はありません。



自治体によっては  
ドナー助成制度が  
あります。

回答所要時間は  
1~2分です。

造血幹細胞事業広報誌BANK!BANK!では  
“こんなことが知りたい！”という声を募集しています。

ぜひこちらから、アンケートにご協力ください! ▶▶▶



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

発行

日本赤十字社 血液事業本部 技術部 造血幹細胞事業管理課

〒105-0011 東京都港区芝公園1-2-1 ☎03-3433-5317

[2023年10月発行]